

1 8 費用と効果

アプリの開発及び運用にかかる費用は以下の通りです。

表 1: STP ケーブルの順番

項目	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
Android 端末 (本体)	30,000	3 台	90,000	
Android 端末 (通信料)	100,000	1 台分	100,000	1 台のみインターネット通信を試行するため
システム開発人件費	40,000	420 人日	16,800,000	工程内訳:7 人 × 2ヶ月 (60 日)
サーバー代	250,000	1 台	250,000	
維持費	1,000,000	5 年	5,000,000	
合計			22,240,000	

このアプリは 300 円の有料アプリで全国の 2~5 才児の子どもを持つ保護者を対象としており、その内の 3%となる約 12 万人の方がダウンロードすると仮定して算出します。

Google で開発すると 3 割取られるため利益は以下の通りになります。

$$120,000 \times 300 \times 0.7 = 25,200,000 \quad (1)$$

開発と運用にかかる費用と照らし合わせると 2,960,000 円の黒字となり利益を出すことができます。